

笠間市社会福祉協議会

北川根支部だより

第147号



発行日 令和4年6月16日
発行 笠間市社協北川根支部
編集 北川根支部広報委員会
印刷 (有)シーエス



社協北川根支部、令和4年度代議員会が4月23日、地域福祉センターともべで開催されました。

若葉の緑が目にし、みる季節になりました。自然界はその時期毎に私たちに快い季節を醸し出させてくれます。しかし、二年前を起点とした新型コロナウイルス感染症は現在も終息に至らず、私たちの日常生活に不安を募らせています。コロナ禍に伴い、テレワークや子どもたちの授業や行事にオンラインが活用されるなど社会生活に今まで考えられなかった変化が生じています。

私たち社協北川根支部にとって地域の元気は、人と接する機会の多さであることに留め活動して参りました。しかしコロナ禍で福祉活動も自粛の状況

「世話焼き」の意識を

支部長 鈴木 裕

お知らせ

当面のスケジュール

- ◇女性部研修 6月頃予定
- ◇合同茶話会 (11月頃予定)
- ◇支部研修 令和5年1月頃予定
- ◇北川根地区を知る研修会 10月頃予定
- ※新型コロナウイルスの関係で変更があります。

今年度は、感染者減少に伴い行政区の支部委員さん(区長・班長)福祉推進員(希望者)さんが一同に介しての代議員会を開催し新たな活動に入りました。

コロナ禍で地域の笑顔の交流が希薄になっております。少子高齢化の世相の中で、以前から地域にある縁遠くなつた「世話焼き」の意識を地域に再構築し、人と人とのつながりの温かさを大切にした福祉活動に心を向けていきます。

女性部総会を開催



女性部総会は、4月23日の支部代議員会終了後開かれました。

令和4年度役員

【社協北川根支部】

支部長	鈴木 裕 (留任)
副支部長	水田 諭 (留任)
副支部長	枝川 良雄 (留任)
副支部長	水庭 ちさい (留任)
副支部長	小川 慎吾 (留任)
副支部長	佐藤 富美子 (留任)
副支部長	氏家 明夫 (留任)
副支部長	柴田 常雄 (留任)
副支部長	菅谷 亨 (留任)
副支部長	鶴田 浩一 (留任)
副支部長	上野 昌子 (留任)
副支部長	水庭 ちさい (留任)
副支部長	山本 タツ子 (留任)
副支部長	箱田 素子 (留任)
副支部長	佐藤 富美子 (留任)
副支部長	川井 弘子 (留任)
副支部長	水田 幸子 (留任)
副支部長	上野 昌子 (留任)

【女性部】

顧問	上野 昌子 (留任)
顧問	水庭 ちさい (留任)
顧問	山本 タツ子 (留任)
顧問	箱田 素子 (留任)
顧問	佐藤 富美子 (留任)
顧問	川井 弘子 (留任)
顧問	水田 幸子 (留任)
顧問	上野 昌子 (留任)

本年度も、地域会員の皆様及びご奉仕を頂いております法人会員の皆様を運営資金として、「幼児から高齢者に至るすべての地域住民が、安心して過ごせる地域づくり」に行政区の支部委員さん、福祉推進員さん、支部内の民生委員児童委員さんのご協力ご支援を頂きながら、私たち役員心一つにして活動していく所存です。何卒、皆様方のご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

令和4年4月23日

令和4年度代議員会概要

社協北川根支部長 鈴木 裕

令和3年度決算・令和4年度予算

於：地域福祉センターともべ

(1) 収入の部

項 目	3年度決算	4年度予算	備 考
1. 前年度繰越金	556,823	708,645	年度当初の事業資金
2. 会費還元金	731,500	800,000	
3. 助成金	123,150	130,000	
広報助成金	73,150	80,000	
福祉コミュニティ	50,000	50,000	
4. 雑収入	3	50,000	支部研修会参加費・預金利子
合 計	1,411,476	1,688,645	

(2) 支出の部

項 目	3年度決算	4年度予算	備 考
1. 総務委員会	516,451	595,000	
(1) 地区行事助成	300,000	265,000	
① 各区行事	100,000	100,000	地域福祉事業(2万円×5地区)
② 区長会助成	30,000	30,000	北川根小学校区区長会へ助成
③ 児童行事	70,000	15,000	北子連球技大会・北小運動会・二中体育祭 各5万円
④ 高齢者等助成	100,000	110,000	高齢者クラブ(5カ所)、グラウンドゴルフは中止
⑤ 地域行事	0	10,000	北川根杯ゴルフ
(2) 支部研修交流会	0	100,000	入館料・食事代・高速料金等
(3) 在宅福祉	213,000	220,000	配食サービス食材費、歳末見舞金
(4) 事務費	3,451	10,000	切手・用紙代・コピー等
2. 広報委員会	100,980	150,000	支部だより(3回発行)印刷費
3. 代議員会等	5,400	10,000	会議用お茶代
4. 女性部活動費	80,000	80,000	茶話会・研修交流会開催経費等
5. 予備費	0	853,645	
合 計	702,831	1,688,645	

(3) 収支決算

収入決算額	支出決算額	4年度繰越金
1,411,476	702,831	708,645

令和3年度事業報告
【議案第1号】
令和3年度事業報告
員数が、前年度の1248(法

【議案第1号】
令和3年度事業報告
員数が、前年度の1248(法

【議案第1号】
令和3年度事業報告
員数が、前年度の1248(法

【議案第1号】
令和3年度事業報告
員数が、前年度の1248(法

【議案第1号】
令和3年度事業報告
員数が、前年度の1248(法

【議案第1号】
令和3年度事業報告
員数が、前年度の1248(法

安心の地域作りを

令和4年度
代議員会

笠間市社会福祉協議会北川根支部、令和4年度代議員会は、4月23日(土)午前10時から笠間市地域福祉センターともべで開催されました。

昨年、新型コロナウイルス感染症防止のため、人数をしばって開催されましたが、今年は、感染対策をとって、通常通り開催されました。

■全議案が承認されました

水田副支部長の司会で始まり、枝川副支部長が開会のことば、鈴木支部長が支部あいさつを行いました。

笠間市社協の松田事務局長、北川根小学校の橘川三喜枝校長、友部第二中学校の稲田義弘校長からの来賓あいさつがありました(市社協からは、会沢さんも出席されました)。

その後、民生委員児童委員の打越安洋さんを議長に選出、令和3年度事業報告・決算報告・会計監査報告、令和4年度事業計画・予算等の協議が行なわれ、3年度決算報告に間違いがあったとの指摘があ

人53、特別16、一般1179)から、1245(法人56、特別19、一般1170)へと、法人会員は3増、特別会員も3増、一般会員が9減、合計3減となりました。

青色パトロール車での支部内巡回(月1回)。毎月1日・15日の立哨協力。女性部による在宅福祉配食サービス(毎月1回)等を行いました。

しかし、支部研修交流会、女性部研修、北川根地区を知る研修会、合同茶話会、地区別茶話会、三世代交流まつり(北子連との共催)などは、新型コロナウイルス感染防止のため中止しました。

各地区福祉事業・区長会・北子連・高齢者クラブ等への助成・慰問等を行いました。また、広報活動として、『北川根支部だより』を年3回発行し、支部内各戸・法人会員に配布しました。

【議案第2号】 令和3年度決算報告

(1) 収入額

1,411,476円
前年度比6・7%増

収入額は前年度とほぼ同じでしたが、研修交流会の中止などで支出が減り、繰越金が増えたことで、前年度より6・7%増となりました。

(2) 支出額

702,831円

前年度比8・2%減

新型コロナウイルスの影響で各種行事が中止となり、さらに、各区行事の「地域福祉事業」の申請が7地区から5地区に減ったことなどで、前年度より8・2%減となりました。

【議案第3号】

令和4年度事業計画

昨年、2年ごとに行ってきた「北川根ウォーク」を、「北川根地区を知る研修会（ふるさとの映像・ウォーク・民話読み聞かせ等）」に内容を充実させ実施する予定でしたが、できませんでしたので、今年は開催を予定します。

⑦見守り運動

①小中学校・関係団体との連携強化

②毎月第2水曜日の青色パトロールの実施、毎月1日・15日の立哨協力・あいさつ運動

⑧地域行事の充実

①地域の福祉行事への助成
②北川根小学校校区長会への助成
③児童・生徒参加行事の活性化として、北子連との懇談会及び活動費助成、北川根小学校運動会及び友部第二中学校体育祭への助成、北川根小学校生徒と地区高齢者のグラウンドゴルフ交流

会の実施、北川根小学校及び友部第二中学校との連絡会（支援）の随時実施、三世代交流まつり（北子連との共催）の開催

④高齢者等への活動支援として、地域高齢者クラブへの助成（サロン活動への推進）、地域交流グラウンドゴルフ大会への助成、北川根杯ゴルフ大会への助成、合同茶話会・地区別茶話会実施

⑨研修

①支部研修交流会の実施
②市社協主催による研修会・行事等への積極参加

③北川根地区を知る研修会（ふるさとの映像・ウォーク・民話読み聞かせ等）の実施

⑩在宅福祉

①配食サービス（月1回）の実施
②寝たきり高齢者慰問（歳末見舞い）の実施

また、広報活動として、『北川根支部だより』を年3回発行します。

女性部の活動としては、月1回（第3土曜日）の配食サービス（75歳以上のひとり暮らし高齢者が対象）のほか、合同茶話会を予定しています。

【議案第4号】

令和4年度予算

別表（2頁）の通り策定しました。

社協北川根支部の皆様には、交差点や横断歩道での見守り、校門での挨拶運動など、北川根小学校の子どもたちの健やかな成長を温かな愛情をもって支えていただき、心より厚く御礼申し上げます。

今年度、北川根小学校は40名の新生を迎え、児童数2



笠間市立北川根小学校長 橘川 三喜枝

50名でスタートいたしました。コロナ禍で困難な課題もありますが、学校目標である「夢やあこがれをもち、明るく伸びやかで、活力のある児童の育成」の実現に向けて、「元気」「信頼」をキーワードに掲げ、職員一同、心をひとつにして教育活動に取り組んで参ります。今後とも、地域の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

キーワードは「元気」「信頼」
魅力度アップキャンペーン

北川根小学校
友部第二中学校



笠間市立友部第二中学校長 稲田 義弘

日ごろから、本校の教育活動に對しまして深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。本年度は、136名の新生を迎え、生徒数341名でスタートしました。本校の生徒はあいさつや返事がよくでき、率先して働くことができます。そして、将来の希望や夢の実現に向けて、たくましく取り組むことができます。良さがああります。今年は、そんな友二中の良さを積極的に地域や保護者に発信していきたいと思ひます。コミュニティスクールも2年目を迎え、北川根地区の皆様には、登下校の見守りを始め、地域と学校が一緒になって明日を担うたくましい生徒の育成に向けて力をお借りしたいと思ひます。まだまだコロナ不安は続きますが、地域の皆様にはどうぞご自愛いただきますとともに、友二中へのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

わが地域 ⑬

「袈裟掛けの松」

柏井にあった松の名木を紹介し
ます。(昭和18年まで県指定天然
記念物) 幹周囲4・5mほどで、
近年まであった小原の天王松(昭
和30年、県指定天然記念物)とほ
ぼ同様の太木でした。
加志能為(かしのい)神社近く



昭和17年7月撮影

親鸞上人袈裟掛けの松 昭和17年7月撮影



加志能為神社近くの
袈裟掛けの松跡記念碑

の南蔵院(明治期に廃寺)門前に
あり、稲田の草庵(後の稲田御坊・
稲田禅坊西念寺)を拠点に布教活
動をされた親鸞上人が鹿ノ井大明

神(後の加志能為神
社)・南蔵院を参詣
の際、蓑(みの)を
掛けたことから「蓑
掛けの松」とも伝え
られていたと云う。
松のあった所に記
念碑が建っています。
2004・平成16年
建立。
※「きたかねの
郷土ばなし」に収
録。1987・昭
和62年刊行
当時の写真が、柏
井地区自治会の集會



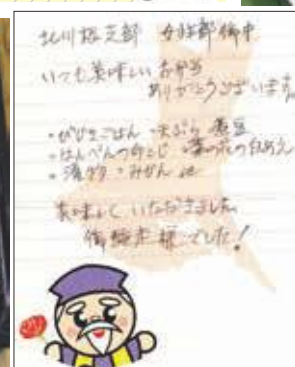
柏井の加志能為神社

所(構造改善センター)(南蔵院
跡に設置、みの観音堂有り)に掲
示されており、区長の荻沼さんの
ご協力をいただき拝見しました。
加志能為神社は、鎌倉時代の承
久3・1221年の創立で、親鸞
上人が当地方で活動された時期で
もあります。上人の勧めで鹿島の
御分霊をお迎えし、当所の鎮守と
して今日に至っています。
親鸞上人の古歌
「松のしん幾千代経ぬれ柏井の里」
※「友部町史」1990・
平成2年刊行より
(枝川 良雄)

女性部

月1回の配食サービスを実施

-75歳以上のひとり暮らし高齢者対象-



お礼の言葉もいただきました
ありがとうございます

編集後記

さて、今年2年余のコロナ禍で、活動
の休止を余儀なく
なされたから、重
だせいか、重症の
め、諸活動の制限
社協の活動も少し
地域作りに貢献し
たものだ。(藤森)